



校歌

- 一、勝田の森の奥深く
文の林に分け入りて
学びの花を摘まんな
袂の花のほこらひに
我が青春は謳ふべし
- 二、夕影たかく秋深き
織部の山に風かよふ
かの夕づつの訪ひを
返らぬ夢ときくなれば
手をとりていざ共に哭け
- 三、理想の洋は遙かなり
真理の道の遠ければ
あゝカルデアの牧人が
尋ねし星を今更に
中天高くよまんとす
- 四、東天高く曙の
光は走る今にして
平和の鐘のひびくとき
自由の愛の舵をとり
いざ大瀛に棹ささん



島根県立大東高等学校

〒699-1251

TEL (0854) 43 - 2511

島根県雲南市大東町大東 637

FAX (0854) 43 - 2512

ホームページアドレス：<http://www.daito-h.ed.jp/>

PTAの歩み

昭和24年度の「学校日誌」4月27日(水)の記事に「大東高校PTA発足(学校後援会解消サ
ル)」、「来校者」は「生徒保護者130名位」と記してある。このときが、本校PTAの第一歩を標
したときである。初代会長は、太田紋三氏であった。昭和40年6月に現在のPTA会則が制定され、
代議員会が決議機関となった。それにともない、昭和41年8月に山崎晃会長の下、第1回PTA
大会が開催され、会務報告機関としての大会が行われるようになった。

昭和36年から昭和57年度には、母親の立場で子供の健全育成をめざした「PTA母の会」も活
動していた。

学校の特徴

大東は「古事記」の昔から、雲南地域の文化・行政の中心的な役割を担ってきた所である。そう
いう環境にあって本校は、1919年(大正8)の発足以来、常に地域の方々の期待と信頼に支えられ
て教育活動を続けてきた。

現在本校は、授業中の「静」と放課後の「動」の際立った対照の中で、落ち着いた学校生活を営
んでいる。生徒達は持てる力を伸ばしながら、地域の期待に応えようと日々励んでいる。その成果
は安定している進路実績や、毎年複数の部が全国高校総体等の全国大会に出場していることにもあ
らわれている。

校舎に一步足を踏み入れた人は、通りかかる生徒たちから元気のいい挨拶をうけることになる。
生徒達の純粹さは、地域と学校の大きな誇りであり、大東高校はそのような直向きな生徒を鍛え、「一
回り大きな自分への挑戦」をサポートする学校である。